

都市再生整備計画(第6回変更)

福島県桑折中央地区
（おおりちゅうおう

福島県 桑折町
（ふくしま こおりまち）

平成26年3月

著者市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	市町村名	地区名	面積
福島県	桑折町	桑折中央地区	100 ha

目 檢

- ⑨大目標：街話を活かした、人々が行き交い、出会い、魅せる、魅力的な交流の場を創造するまちづくり
目標① 便利で暮らしやすい、活性のあふれるまちの創出づくり
目標② 資源を活かした、魅力的な観光づくり

目標設定の根拠

卷之三

卷之三

たまちの顔づくり、行政機能等の集約、魅力的な街並み景観、歩行環境の創出などによって、楽しさと活気のあるまちの視点(東折

つづりを目指していま旧奥州街道・桑折宿の面影を残す町並み、寺社、蔵造りの建物、旧伊達郡役所、水路などを積極的に保全、

目標化管理

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	從前値	基準年度	目標値	
						目標年度	自擇年度
桑折町交流人口	人/年	桑折御歳の入場者数	歩いて楽しめる活気のあるまちの拠点づくりの一環として整備した桑折御歳の入場者数を指標に、交流人口の状況を把握する。	8,749	H19	10,000	H24
暮らしの満足度	%	桑折町町民まちづくりアンケート調査(平成17年1月)による「日常生活における満足度」上の対比	便利で暮らしやすい、コインパクトなまちづくりの指標として、「買い物等の利便性」に関する住民意識を用いて達成度を把握する。	35	H17	50	H24
まちづくり活動	イベント数	住民自らがまちづくりを実践している現状を踏まえたイベント開催数との対比	街道を活かした魅力ある交流の場を提供するための住民の活動状況を、まちづくりに関連するイベント数により把握する。	7	H19	10	H24

都市再生整備計画の整備方針等

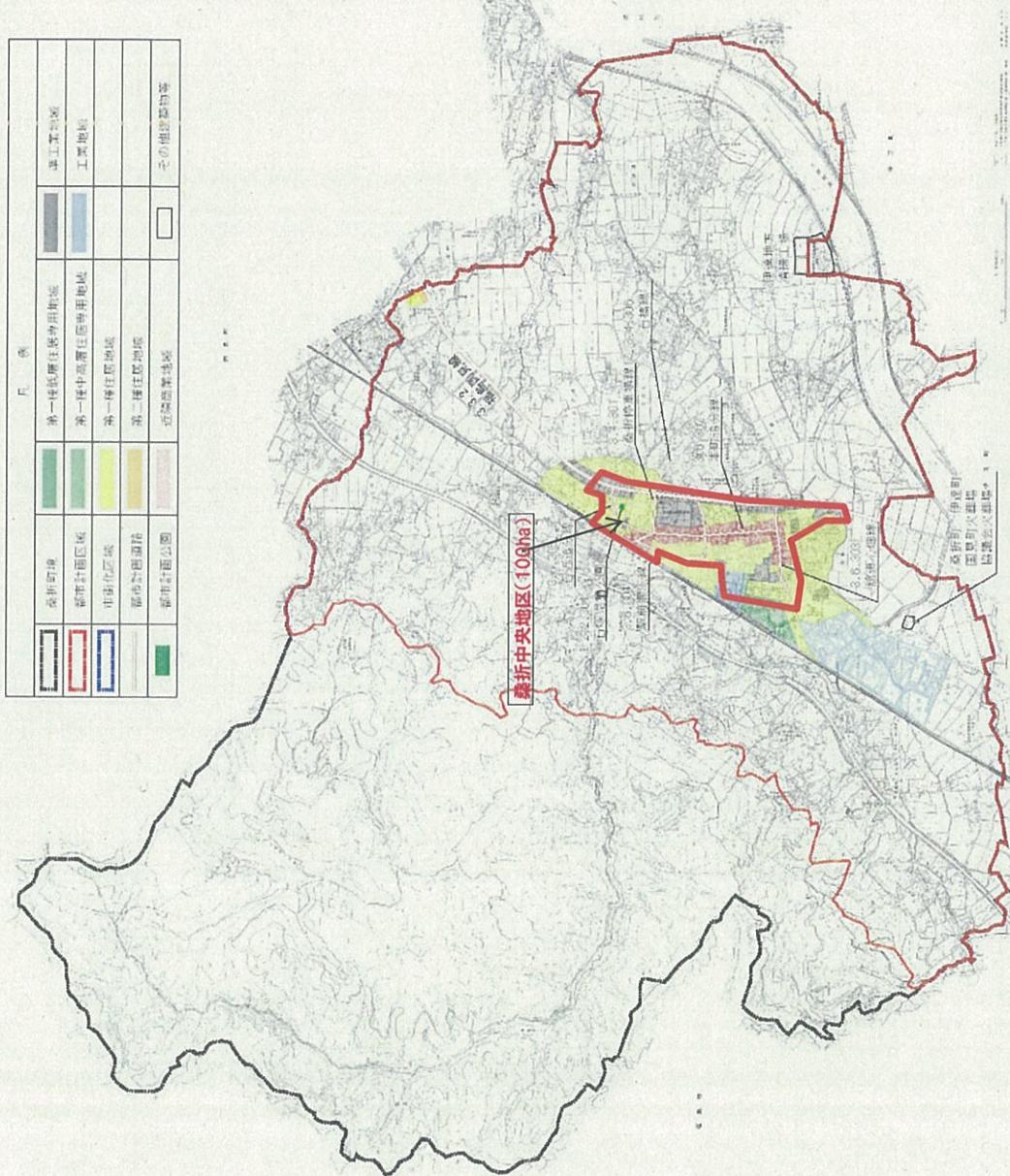
計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
・桑折町の中核拠点としての街なかのにぎわい・再生・活性化の創出(「街なか」の形成 ○福島県・宮城県の駅前地帯を活用したまちの顔の創出(市民を主体とした交流拠点・公園など) ○旧奥州街道の魅力的なまちなみ景観の再生・醸成	・道路整備事業　・公園整備事業　・調整池整備事業　・まちづくり検討調査 ・電線類地下埋設事業　・まちづくり検討調査　・街道街並み景観形成検討調査 ・福島県・宮城県官舎跡地広場整備事業
・歩いて暮らせるまちづくり ○JR桑折駅の機能向上と鉄道沿線の魅力的な風景づくり ○広域交通ネットワーク形成と産業拠点の拡充 ○町民の健康増進にもつながる“歩けるまちなか”(回遊性・魅力づくり)・安全性)	・道路整備事業　・電線類地下埋設事業　・まちづくり検討調査 ・街道街並み景観形成検討調査
・様々な交流機会の創出 ○中心市街地の活性向上(イベントなどのソフト施策) ○町民との協働による緑・花づくり(公共空間の緑化)	・道路整備事業　・公園整備事業 ・福島県・宮城県官舎跡地広場整備事業
その他	
	<p>・平成15年3月に、当該地区を範囲とした中心市街地活性化法に基づく基本計画が策定され、平成15年6月11日を中心市街地活性化推進室に受理された。</p> <p>・平成19年度に、地域住民を中心となって、絵本や伝説を中心に、道標、柳の木、御休憩所等が忠実に復元し、整備後も地域住民が維持管理している「奥州街道・羽州街道追分」が、国土交通省により、地域づくりを推進するることで、「日本風景街道」として、東北風景街道協議会より登録された。</p> <p>・平成19年度に、「桑折宿なかの街道」として、「桑折宿の追分とその周辺を対象に、数多くの歴史的な資源を活用した魅力と活力ある地域づくりを実現するための実証実験」が実施された。</p> <p>・平成20年度は、「地方の元気再生事業」の採択を受け、「桑折琴トラ市」「カフェ図書の実証実験」「お気に入りスポットコンテスト」「羽州街道サミット」「屋号・標柱・黒牌設置の実証実験」等のソフト面の取り組みを行い、歩いて楽しめる賑わいのあるまちづくりを進めめた。</p> <p>・平成20年度は、「まちづくりナビプロジェクト」の採択を受け、桑折の「まち歩き」及び桑折町を起点とする羽州街道の「街道観光」の魅力を知ってもらい、来てもらいたい、歩いて楽しめる情報提供のシステムを構築し、疑似体験から実体験へと誘導するための取り組みを進めた。</p> <p>・平成21年度は、「地方の元気再生事業」の採択を受け、「現存日本最古『三元自転車』の社会実験」「観光案内ボランティア等育成事業」等のソフト面の取り組みを行い、歩いて楽しめる賑わいのあるまちづくりを進めている。</p> <p>・平成21年度は、「建設業と地域の元気回復助成事業」の採択を受け、「桑折宿における町民参加の新しいイベント(竹灯籠祭り、店先博物館)の開催」「町並み景観地図イメージ向上(縁台・店先坪庭・門飾り・サイン等の設置)」等のハード面の取り組みを行い、歩いて楽しめる賑わいのあるまちづくりを進めている。</p>

都市再生整備計画の区域

桑折中央地区(福島県桑折町)

* 計画区域が分かれるような図面を添付すること。

面積	100 ha	区域	桑折町大字谷地、荒屋敷、追分、大字上郡宇中丸、字堰下、匯合、東段、西段、西上、上町、東大隅、町裏、北町、桑島一、桑島二、桑島三、桑島四、館、沢、本町、新町、西町、陣屋、飯屋
----	--------	----	--



桑折中央地区(福島県桑折町) 整備方針概要図

目標

街道を活かした、人々が行き交い出会う
魅力的な交流の場を創造するまち

代表的な指標	交流人口(桑折御藏)	(人／年)	8,749	(19年度)	→	10,000	(25年度)
暮らしの満足度	(%)	35	(17年度)	→	50	(25年度)	
まちづくり活動	(イベント数)	7	(19年度)	→	10	(25年度)	

○開通事業
平成20年度まちづくりナビプロジェクト

○開通事業
暮らしの満足度

○開通事業
元気ふくしま地域づくり交流促進事業

○開通事業
平成21～22年度地方の元気再生事業

○開通事業
平成21年度建設業と地域の元気回復助成事業

提案事業 街道街並み景観形成検討調査

**■基幹事業 道路整備事業
道路2002号(蚕糸跡入口)
L=55.0m、W=10.0m**

**■基幹事業 地域生活基盤施設
蚕糸官舎跡地公園
A=0.1ha**

**■基幹事業 道路整備事業
町道2006号(蚕糸跡地西側)
L=410.0m、W=10.0m**

**■基幹事業 地域生活基盤施設
JR桑折駅北ボケットパーク
A=0.1ha**

**■基幹事業 地域生活基盤施設
駐車場
A=0.5ha**

桑折駅

●桑折町役場

●福島蚕糸跡地

●桑折小学校

●伊達郡役所

**■基幹事業 高空空間形成施設
電機類地下埋設
L=100.0m**

**■基幹事業 道路整備事業
町道2004号(蚕糸跡南側)
L=210.0m、W=6.0m**

**■基幹事業 地域生活基盤施設
防災調整池
A=0.1ha**

**■基幹事業 公園整備事業
蚕糸跡地
A=2.5ha**

**■基幹事業 地域生活基盤施設
郡役所前多目的広場整備
A=350m²**

**■基幹事業 地域生活基盤施設
郡役所前駐車場
A=450m²**

**■基幹事業 道路整備事業
町道203号(駅前堤下線)
L=30.0m、W=10.0m**

**■基幹事業 道路整備事業
町道2009号(蚕糸跡東側)
L=50.0m、W=6.0m**

○開通事業 公共下水道事業

○開通事業 国道4号拡幅事業

○開通事業 災害公営住宅整備事業

○開通事業 店舗仮設住宅の設置

赤:公園事業、青:防災調整池

福島蚕糸跡地